

令和3年度 豊山町地域包括支援センター事業報告について

1. 地域包括支援センターの事業概要

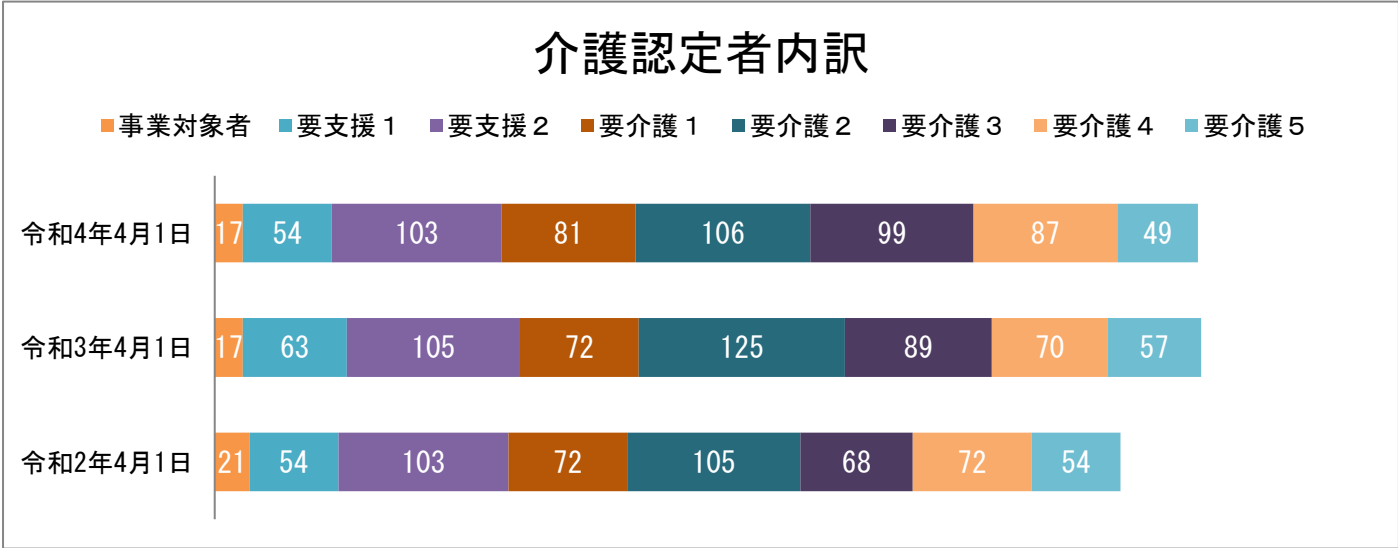
(1)	介護予防・生活支援サービス事業（サービス事業）
(2)	一般介護予防事業
(3)	包括的支援事業・任意事業
(4)	介護予防支援事業

2. 事業ごとの実績報告について

(1) 介護予防・生活支援サービス事業（サービス事業）

○事業内容：要支援者等の多様な生活支援ニーズに対応するため、訪問型サービス等に加え、多様なサービスを整備し、要支援者等の支援をおこなう。

○対象者：①要支援認定を受けた者、②基本チェックリスト該当者（事業対象者）



事業		内容	R 2 年度実績	R 3 年度実績
訪問型サービス	現行の訪問介護相当	事業所ヘルパーによる生活機能の維持・向上を目的に買い物・掃除などの生活支援サービスの提供を行う。	延 355 人 (1,898 回)	延 365 人 (1,871 回)
	かっぼうぎサービス	町のシルバー人材センターによる生活支援サービスの提供を行う。	延 0 人 (0 回)	延 0 人 (0 回)
通所型サービス	現行の通所介護相当	デイサービスにおいて、生活機能の維持・向上を目的に、運動・入浴・食事等のサービスを提供。	延 610 人 (3,832 回)	延 501 人 (2,940 回)

	元気はつらつサロン	社会福祉協議会に委託し、介護予防に関するサロンを週1回開催。	延 617 人 (42 回)	延 699 人 (46 回)
	短期集中予防サービス (さんさん会)	社会福祉協議会に委託し、体操やリハビリ専門職による指導を実施する通所型サービスを週1回開催。必要な方には送迎サービスを提供。	延 359 人 (35 回)	延 433 人 (46 回)
生活支援サービス	ほっと安心宅配サービス	栄養改善や見守りを目的とし、配食サービスの利用を1食あたり140円補助。	延 220 人 (4,950 食)	延 241 人 (4,923 食)
介護予防 ケアマネジメント		総合事業サービスを利用する要支援者・事業対象者に対するケアプラン作成及びサービス調整。	延 491 人 (直営 212 人、委託 279 人)	延 470 人 (直営 203 人、委託 267 人)

※元気はつらつサロンは、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度一部の期間において開催を中止していたことから、当初予定していた開催回数よりも少なくなっています。

(2) 一般介護予防事業

○事業内容：地域の実情に応じた介護予防の取組みを行う。

○対象者：65歳以上の全ての者

総人口 (A)	高齢者人口 (B)	高齢化率	65～74歳 (C)	総人口に 占める割合 (C/A)	高齢者人口に 占める割合 (C/B)	75歳以上 (D)	総人口に 占める割合 (D/A)	高齢者人口に 占める割合 (D/B)
				10.5%	47.5%		11.6%	52.5%
15,819人	3,501人	22.1%	1,663人	10.5%	47.5%	1,838人	11.6%	52.5%
							令和4年4月1日 時点	

事業	内容	詳細	R 2 年度実績	R 3 年度実績
介護予防 把握事業	運動・栄養・口腔機能の低下や閉じこもり等がある方に対して、介護予防教室や利用できる制度等を紹介。	保健師による支援	支援回数 66 回 訪問 延 66 人 電話 延 138 人	支援回数 60 回 訪問 延 53 人 電話 延 41 人 来所 延 12 人
		フレイルチェックアンケート		送信数 1,349 人 返信数 875 人 返信率 64.9%
		ひとり暮らし高齢者等登録		登録者数 109 人
地域リハビリテーション活動支援事業	専門職による助言等を実施。	作業療法士又は管理栄養士による個別訪問指導	【作業療法士】 実 4 人、延 4 人 【管理栄養士】 実 1 人、延 1 人	【作業療法士】 実 6 人、延 8 人 【管理栄養士】 実 0 人、延 0 人
地域介護予防活動支援事業	介護予防教室の開催、住民主体サロンの活動支援、介護支援ボランティアへの支援等、地域での介護予防活動を促進する取組み	介護予防教室	延 120 回 1,722 人	延 95 回 1,387 人
		住民主体サロン活動支援事業	計 8 団体 開催数 82 回 参加者数 1,029 人	計 13 団体 開催数 173 回 参加者数 2,368 人
		介護支援ボランティアポイント事業	登録者数 30 人 ポイント交換 14 人	登録者数 20 人 ポイント交換 14 人

	を実施。	名古屋大学健康長寿シリーズ番組	1回15分の番組を1日12回放送(月～金曜日)、一部の番組をYouTube配信	1回15分の番組を1日12回放送(月～金曜日)、一部の番組をYouTube配信
		健康長寿大学	卒業生40人	卒業生17人
介護予防普及啓発事業	講演会の開催や老人クラブの行事等に参加し、介護予防について普及する。	講演会	4回 118人	4回 94人
		相談会	4回 168人	12回 506人
		生き生きライフ応援会(出前講座)	0回 0人	1回 14人

※介護予防教室は、新型コロナウイルス感染症対策のため一部の期間において開催を中止していたことから、当初予定していた開催回数よりも少なくなっています。また、調理を伴う教室は年間を通して中止しています。

(3) 包括的支援事業・任意事業

○事業内容：高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、高齢者に関する相談に対応をおこなう。医療・介護・地域等との連携をはかり、地域包括ケアシステムの構築をすすめる。

○対象者：65歳以上の全ての者及びその家族や支援者

事業	内容	詳細	R2年度実績	R3年度実績
総合相談事業	高齢者に関するあらゆる相談に対応する。	総合相談受付	155件	163件
権利擁護事業	虐待の早期発見、消費者被害の未然防止など、高齢者の権利を守る取り組みを実施。	高齢者虐待対応会議	5回	3回
	虐待防止や対応方法について、関係機関との連携・協力・情報共有等を行う。	高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会		1回
	成年後見制度の利用を促進するための体制づくりを行う。	成年後見センター設立準備会	3回	
包括的・継続的ケアマネジメント	高齢者支援を担う様々な機関の間で、連携体制を構築する。	多職種連携研修会	新型コロナウイルス感染症対策のため実施なし	1回 (民生児童委員との交流会)
		ケアマネジャー研修会	新型コロナウイルス感染症対策のため実施なし	1回
		ケアマネ会支援	1回	4回
		地域包括支援センター運営協議会	2回	2回(うち1回は書面開催)

家族介護支援事業	要介護者やその家族が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくための支援体制を構築する。	オレンジカフェ（社協主催）支援	新型コロナ感染症対策のため実施なし	新型コロナ感染症対策のため実施なし
		認知症サポーター養成講座	7回 126人 （住民主体サロン、健康長寿大学等）	8回 161人 （老人クラブ、健康長寿大学、町職員等）
		認知症サポーターフォローアップ講座		1回 7人
		徘徊高齢者等家族支援事業（GPS貸与）	5人	4人
		おかえりネット	事前登録者数 11人 サポーター数 236人	事前登録者数 10人 サポーター数 263人
		高齢者等損害補償事業	11人	10人
		わんわんパトロール隊	登録者 10人 登録犬 20頭	登録者 10人 登録犬 20頭
		認知症ケアパス	随時配布	随時配布
在宅医療・介護連携推進事業	住み慣れた地域に必要な医療と介護サービスを受け生活することができるよう、住民への情報提供や在宅医療と介護の専門職同士の連携体制を構築する。	住民向け在宅医療推進講演会	新型コロナ感染症対策のため実施なし	新型コロナ感染症対策のため実施なし
		専門職向け多職種連携研修会	新型コロナ感染症対策のため実施なし	2回（対面・オンライン同時開催）
		地域資源マップ公開	町内 34施設	町内 34施設
		医療・介護連携システム構築（電子連絡帳）	利用患者 8人	利用患者 4人
		地域包括ケアシステム推進協議会	2回（第2回目は書面開催）	2回（書面開催）

生活支援体制整備事業	高齢者の生活ニーズを把握し、多様な主体による多様な生活支援サービスの提供体制を構築。	協議体の開催	3回	3回
		コーディネーター活動	ボランティアコーディネート	ボランティアコーディネート
		ウォーキングマップ作成検討会		5回
認知症総合支援事業	認知症の早期診断と早期対応に向けた支援体制を構築。	認知症初期集中支援チームの活動（済衆館病院へ委託）	利用者3人	利用者6人
地域ケア会議推進事業	高齢者の自立生活の支援や個別課題の解決に向けた検討。	地域ケア個別会議	オンライン 4回	対面 2回 オンライン 4回

#### (4) 介護予防支援事業

○事業内容：要支援認定者が介護予防給付サービスを利用する際のケアプラン作成・委託、サービスの調整を行う。

○対象者：要支援認定者のうち介護予防給付サービス利用している者

事業	内容	R2年度実績	R3年度実績
介護予防支援事業（介護予防サービス計画作成）	介護予防サービスを利用する要支援者に対するケアプランの作成・委託、サービスの調整を行う。	延902人（直営258人、委託644人）	延890人（直営336人、委託554人）